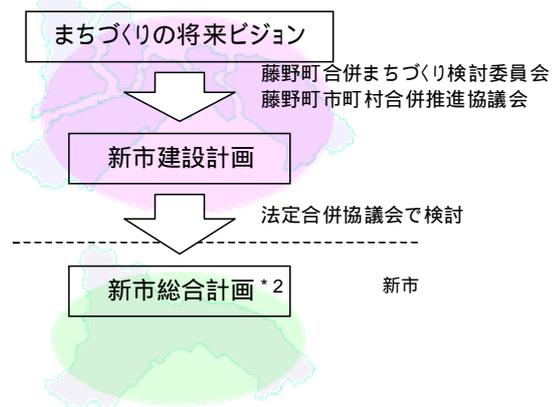


第1章 まちづくりビジョン策定にあたって

1. 策定の趣旨

「“ふじの”まちづくり将来ビジョン」(以下、「ビジョン」という。)は、1市4町(相模原市、城山町、津久井町、相模湖町及び藤野町)による新市の形成に向け、相模原・津久井地域まちづくりの将来ビジョンを基本として藤野町地域のまちづくりの姿の研究を行い、合併後の藤野町地域のまちづくりの目標に向かっての施策イメージの検討を行うものです。

今後、議会の議決を経て法定の合併協議会が設置された場合は、新市建設の基本方針や根幹的な事業について定める「新市建設計画^{*1}」策定の際、活用されていくこととなります。



2. 策定の方針

ビジョンの策定にあたっては、藤野町の一般公募の住民とともに、相模原・津久井地域合併協議会まちづくりの将来ビジョン検討委員会委員及び藤野町総合計画まちづくり検討委員会委員の代表者で組織された「藤野町合併まちづくり検討委員会」(以下、「まちづくり検討委員会」という。)において、藤野町が抱える課題の認識を共有するとともに、藤野町がこれまで取り組んできたまちづくりの考え方を踏まえながら、合併後の藤野町地域の将来の夢を語り合って作成しました。

(1)対象エリア

合併後の新市における藤野町地域を対象とします。

(2)地域特性の尊重

藤野町は、首都圏近郊に位置し、水と緑に恵まれた水源地域としての役割や芸術・文化・伝統などの地域資源を活かしたまちづくりを推進しており、これらの地域特性や資源を尊重して策定しました。

(3)ビジョンの内容

本ビジョンは、合併後の藤野町地域として、特に取り組んでいくべき将来像を示したものであるため、相模原・津久井地域まちづくりの将来ビジョンに示されている目標・施策について、すべて一致しているものではありませんが、新市建設計画の策定時においては、両ビジョンが活用されていくこととなります。

第2章 まちづくりの目標

1. 新市における藤野町地域のめざす姿

新市におけるまちづくりの姿

自然に溢れた水源地の環境を活かし、文化と芸術の香りが漂い感じるまち

市民一人ひとりの声が届き、心豊かに暮らせるまち

新市の中における役割

北の玄関口として、ひと集い新しい活力を生みだし、自然の豊かさと新産業^{*3}が調和した「いやし」の場を提供します

2. まちづくりの方針

市民参画

藤野町地域固有の文化、伝統が継承され、だれもが誇りと愛着をもてる地域社会をつくるため、都市内分権^{*4}型のまちづくりとともに、市民の市政への参画機会を拡充し、地域が自立したコミュニティ社会の形成を目指します。



エコタウン事業(ヒマワリ種まき)

中分類	小分類	主な施策例
住民参加の 仕組みづくり	仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none">・行政を身近に感じる施策の発掘・住民参加の目標設定と結果の検討・参画の喜びを感じる方法及び参加のあり方の検討・住民参加、住民主導のバックアップの体制づくり... 地域自治区^{*5}（旧藤野地区）への市民活動支援センターの設置... 地域の様々な活動に向けたコーディネーター（人材）の常設... NPO^{*6}活動の支援
	都市内分権・ 7地区での まちづくり	<ul style="list-style-type: none">・都市内分権の推進... 市民の市政への参画意識を高めるための都市内分権、地域自治区の充実と連携強化による環境づくり・地域の意見をまとめる組織の強化... 行政委員連絡協議会の活性化と（仮称）「分野別部会」等の創設（町内7地区に委嘱されている行政委員の組織の活性化による、まちづくりの課題及び施策を検討する過程での参加と協働意識の向上）... 藤野町地域の7地区への（仮称）「まちづくり協議会」の設置（自治会中心）と予算措置を求めて独自のまちづくりの推進・住民投票を含む自治基本条例^{*7}の制定

中分類	小分類	主な施策例
住民と一体となったまちづくり	参加機会の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・一般住民や民間団体、町内企業など地域住民参加の自立的、効率的なまちづくりの実現 ・団塊の世代^{*8}の力のまちづくりへの活用
	住民間の交流の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・新市住民の相互交流、相互理解の推進

行財政

合併後の多様化する住民ニーズに対して住民サービスの向上を図るため、効率的・計画的な目標ある行財政運営、自治能力の向上、情報化の推進などに努めます。



中分類	小分類	主な施策例
効率的な行政運営	弾力的な運営の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・規制緩和による弾力的な運営の推進 …都市とは違う津久井地域での特区申請による独自の運営の推進
	アウトソーシングの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトソーシング（外部委託）の推進 …市の仕事の民間（NPOなど）への委託 …古文書などのデジタル資料化のNPOへの委託 ・パート職員の活用
	行政と住民のコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・町民が納得できるサービスの提供 ・パブリックコメント^{*9}制度の導入 ・ソフト施策中心のまちづくりの推進
計画的な財政運営		<ul style="list-style-type: none"> ・目標ある行財政改革の推進 …長期的視点に立った数値目標の設定 …財政を健全化していく運営の推進
自治能力を高める		<ul style="list-style-type: none"> ・行政職員の自覚と自己啓発の推進 ・環境が大幅に異なる地域、行政との理解度を増すための職員の支援・交流の推進
情報化の推進		<ul style="list-style-type: none"> ・行政資料のデジタル化の推進 …インターネットを通しての情報公開
対面型コミュニケーションの場づくり		<ul style="list-style-type: none"> ・地域内のみで生活している（外に出ない高齢者）人々へのサービスの強化 …職員による巡回サービスの実施 ・住民意見の発信 …代議制の補完として千人集会の開催

交通

藤野駅は毎日3千人が通勤・通学などに利用する生活の拠点となっています。合併後は新市の北の玄関口として、その機能はますます重要なものとなります。一方、地勢条件が厳しいことから、道路整備が課題となっており、さらに、公共交通機関として路線バスが運行されているものの、未運行の地域もあり、通勤や買い物などは自家用車が中心となっています。そのため、身近な生活道路の整備やコミュニティバス^{*10}の充実、藤野駅までの交通アクセスの強化などに努めます。



中分類	小分類	主な施策例
総合輸送対策	身近な生活道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> 生活交通網の体系整備 通学路の総点検と歩道整備などの安全対策の実施 街路灯の設置 住民交流のための道路の利便性の確保 集落分散に対応するための交通整備 高齢者や過疎地域への対応強化
	コミュニティバスなどの充実	<ul style="list-style-type: none"> 相模原 - 藤野間などの乗り換えなしのバス路線の設置 コミュニティバスの充実 <ul style="list-style-type: none"> …昼間の空きバスの利用（町営バスなど） …マイクロバス（7地区に1台）を利用した「コミュニティバス」（タクシー的活用）の運行 福祉タクシー、福祉バスの充実
藤野駅までの交通アクセス		<ul style="list-style-type: none"> 町中心部の渋滞の解消 藤野駅までの交通の利便性の改善（特に通勤、通学時間帯）
主要道路網の整備	活動の主軸となる交通網の整備	<ul style="list-style-type: none"> 町内外の交流となる主要道路網（津久井広域道路）及び町内主要県道（県道山北藤野線・県道桐原藤野線など）の整備促進 新市の中央部に行き易くするための対策（渋滞対策）の推進

都市基盤

藤野町では、上下水道等の普及が進められていますが、町域は南北に長く、地勢条件が厳しいため、効率の悪い面がみられます。また、水源地域として流域全体の健全な水循環系を構築していくためには下水道や合併処理浄化槽の普及は重要な課題となっています。そのため、水源地域での投資効率に配慮した上下水道の整備など、都市基盤整備の推進を図ります。



中分類	小分類	主な施策例
都市基盤の整備		<ul style="list-style-type: none"> ・大都市と自然と共合した都市づくり …双方の理解度を高めるためのサービスの充実 …山岳地域の疎外感が発生しない配慮
上水道の整備		<ul style="list-style-type: none"> ・飲料水の安定供給 ・小規模水道の改善と町営（公営）化
下水道の整備		<ul style="list-style-type: none"> ・水源地域を踏まえた下水道の整備の推進や合併処理浄化槽の設置の促進 …投資効率を配慮した下水道・合併処理浄化槽地域の選別の推進
情報化の推進		<ul style="list-style-type: none"> ・高度情報化基盤の整備推進 …各地域自治区におけるタッチ画面の情報案内板、声の情報の常設 ・各家庭におけるIT化の推進 …ケーブルを活用したテレビ（インターネット、電話網の拡大）の活用、一体感づくり
公園の整備		<ul style="list-style-type: none"> ・公園の整備推進 ・市民や観光客が憩える親水公園、自然公園の設置

自然・環境

藤野町には、日本で最初の多目的ダムとしての相模湖があり、神奈川県民の貴重な水がめとなっています。また、合併により、津久井地域を含む新市の森林面積は5割を越え、首都圏近郊にありながら広大な水源地域を抱える都市として発展していくこととなります。その一方で相模湖や相模川の水質は悪く、地域資源としての再生が課題となっています。そのため、水源地域の保全・管理を都市部や他県へ働きかけていくとともに、ごみ対策・不法投棄対策を進め、あわせて循環型社会^{*11}への転換を図ります。



相模湖

中分類	小分類	主な施策例
自然環境との共生	自然を生かしたまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・住民参加による、自然環境を生かしたまちづくりの推進 ・水源地への諸規制で拡大している都市部との格差解消 …水源地域に関する都市住民の理解を得る施策の検討
	水源地域の保全、管理	<ul style="list-style-type: none"> ・水質の保全、水量の確保 ・水源地の植生調査、理想の植物調査の実施 ・有害鳥獣被害防除対策の推進 …個体数管理や生息環境管理などの検討

中分類	小分類	主な施策例
自然環境との共生	都市部・他県への働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> ・水源地の持つ「緑」と「水」を媒介とした都市住民との交流推進 ・都会と田舎の交流を通じたまちづくりを目指すネットワークづくり ・山梨県、神奈川県への水源地における水質保全などの諸施策重視の働きかけ <ul style="list-style-type: none"> …山梨県との連携による桂川水系(水源)の水質向上、水量確保の推進 …水質保全と湖へ流入するごみ対策として上流他県へ理解と協力を仰ぐ ・水源地として新税(仮称「水源環境保全税^{*12}」)の必要性をアピール <ul style="list-style-type: none"> …市民が相模川水系を理解するための機会創出
	森林の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア参加による森林の手入れ ・植生豊かな山林へ変えることによる保水力の向上、森林保全
	相模川の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・相模川の利用方法の検討 ・「おいしい相模川の水」の復活
	里山 ^{*13} づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・里山づくりの活動推進 ・スローライフ^{*14}が送れる里山づくり <ul style="list-style-type: none"> …各地区に自然、景観を活かした里山づくり(宿泊施設)
循環型社会への転換	ごみの減量化・資源化	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ分別収集の徹底化 ・家庭ごみの減量化に対する理解の浸透 ・リサイクルの推進 <ul style="list-style-type: none"> …リサイクル型の牧場設置(一例:生ごみを飼料にかえて牛・馬を育て、牛乳をチーズアイスクリームなどにする)
	不法投棄防止への取組	<ul style="list-style-type: none"> ・湖環境、湖面水際のごみ問題対策の推進 ・河川へのポイ捨て対策の強化 <ul style="list-style-type: none"> …ごみ持ち帰り運動の推進 ・住民へのごみの不法投棄対策の強化

産業

藤野町は、山間の起伏のある地形から農業生産に対する土地条件の制約が大きく、担い手の高齢化も目立っています。また、林業においても基幹的な労働力の不足、木材価格の低迷により保育間伐など森林管理が進まず、水源地域としての公益的機能の低下が懸念されます。そのため、都市圏に近接する立地条件を活かし、都市住民のニーズに対応した新産業・産物の開発やグリーンツーリズム^{*15}を推進します。



佐野川地区茶畑

中分類	小分類	主な施策例
農林業の振興	農林業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・農林業施策の促進 ...休耕地の貸し出し ・農業、林業の後継者育成 ...農業希望者への農業形態希望調査 ...農林業管理へのNPOの活用 ・地場農産物の販売ルート拡大、確保 ・有害鳥獣対策（農作物を荒らすサル、イノシシ、その他有害鳥獣対策）の推進 ・新産業・産物の開発 ...素材（地域に有るスギ、ヒノキ、タケ など）を生かした新産業の研究開発、建築材料の開発 ...天然木材の良さを活かした住宅設計の提案促進
	グリーンツーリズムの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・都市部の人をターゲットにした農業の推進 ・観光農園、里山体験、林業体験等の促進
地場産業の振興		<ul style="list-style-type: none"> ・地域、土質に合った新しい産物（名物）の研究 ・地域性のある商品開発 ...「水」の都市部への販売
地域商工業の振興		<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティの核となる商店街の活性化 ・規制緩和による商業活性化 ・町内に一定規模の商業地域を設置し、出店を促し雇用の創出と活性化を図る ・自然との共生型の工業や研究・開発機関の誘致促進

観光

藤野町は、町営藤野やまなみ温泉や藤野園芸ランド、県立藤野芸術の家など、自然とふれあいながら心身の安らぎを享受できる空間が数多くあります。合併後には、相模原市街地にはない、豊かな森・水・芸術・温泉などを有する観光地としての魅力が提供できます。そのため、既存観光施設の充実・PRの推進、相模湖・相模川の活用、ハイキングコースの整備とともに、市街地にはない田舎の魅力の発信に努めます。



藤野園芸ランド



町営藤野やまなみ温泉

中分類	小分類	主な施策例
観光の振興	観光施設の充実とPR推進	<ul style="list-style-type: none"> ・特徴をもった観光メニューの創出 ・観光施設の充実 ・自然を活かしたスポーツコンプレックス^{*16}、健康づくり施策の推進 ...一万段階プロジェクトなどの目玉づくり ・観光拠点への道路交通の改善 ・特産品を活用した観光産業の拡充 ・東京、横浜向けのPRの推進

中分類	小分類	主な施策例
観光の振興	相模湖・相模川の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・相模湖や自然を活かした観光拠点の育成 ・相模湖と相模川の水に親しめる施設、スペースづくり ・相模湖や相模川浄化による観光客の増加推進
	ハイキングコースの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・自然を生かしたハイキングコースの整備 ...芸術コース、史跡コース、疎開画家コース、文化財コース、水源コースなど ...きれいな特色あるトイレの設置、道標の整備、統一地図の配布、NPOの活用 ・いっしょに歩くガイド(NPO)の養成 ...コースなどの管理運営はNPO ・日帰りコースの設定による集客化 ...旅行会社と提携した「温泉と芋ほり」、「陶器づくりと芋煮」など
	田舎からの発信	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の財産である自然(山、河、湖、清流)を生かした観光地としての活性化の推進 ・都会の人たちが求める手頃な本物の田舎、里山を味わってもらう機会の提供 ...自然に親しみ、農林業体験できる施設の整備 ・里山づくり団体との連携による、観光客が通過するだけではない仕掛け(体験など)づくり ・水稲、陸稲^{*17}の復活、ソバづくり
	川を使った交通	<ul style="list-style-type: none"> ・川を使った交通網づくり ...「相模川水上バス」の運航(観光用)

土地利用

藤野町は急峻な地形条件から、限られた土地の中での秩序ある土地利用が課題となっています。一方、合併後の相模原の市街地とのバランスのとれた土地利用も重要となります。そのため、藤野町地域の中心となる藤野駅周辺の整備により、新市における北の拠点としての機能強化を図るとともに、限られた土地の有効活用による自然と環境を重視したまちづくりに努めます。



吉野イベントパーク

中分類	小分類	主な施策例
駅周辺市街地の形成	藤野駅周辺の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・藤野駅前周辺整備による観光客誘致及び商業地域の形成 ...駅前区画整理や駅近辺の建ぺい率^{*18}、容積率^{*19}などの規制緩和 ・交通機関及び駅周辺商店の利用に伴う駐車場整備 ・駅周辺の交通の改善 ...駅前、国道20号線、踏切、沢井トンネルなどの整備促進 ...送迎車両による渋滞の解消、休祭日の通過車両対策の推進

中分類	小分類	主な施策例
秩序ある 土地利用	ゾーニング ^{*20} ・ 拠点づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域分類による特色ある地域振興の推進 ... 商業地域、文教地域、観光農園地域、林業体験地域等 ・核となる国道 20 号と中央自動車道にかこまれた地域の開発 ・津久井広域道路の整備による利便性を生かした地域活用
	土地の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> ・休耕地の活用 ... 総合貸農場（小区分、仮宿泊、農業経験者にはインストラクター）への利用 ... 小中学校の「総合的な学習」の時間への活用 ... 市民の「いやしの農業」への活用 ・吉野イベントパークの有効利用 ... 文教地域としての活用（市の北の玄関として 1 千人規模の多目的集会施設の建設等）
快適な住環境 の整備		<ul style="list-style-type: none"> ・美しい景観づくり ... 景観を活かした庭の「花と緑の庭づくりコンクール」と開放日の推進

教育・文化

藤野町は芸術の町として知られ、ふるさと芸術村構想など首都近郊の恵まれた自然環境のなかで行われる多彩な芸術・文化の活動は、創造的で質の高いライフスタイルを藤野町地域から発信しています。そのため、合併後の市街地にはない、自然に囲まれ心豊かに暮らせる地域（文化がある地域）を目指します。



中分類	小分類	主な施策例
幼稚園教育 の充実		<ul style="list-style-type: none"> ・保育園、幼稚園の教育環境の充実、預かり時間の延長 ・子育て就労者のための保育園、幼稚園の一体化 ・高齢化、核家族化の中での高齢者と児童の融合した学習機関づくり
学校教育の 充実	教育内容の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・競争社会に対応した教育。20～30年先を見た計画（小中一貫校など） ・自然と調和した特色ある教育現場づくり、施設の充実 ・小学校規模の適正化 ... 少人数クラスの維持と複数学級化の推進 ・地域ニーズに即した教育環境の充実 ・通学路の安全対策の確保 ... 通学用のバスの運行

中分類	小分類	主な施策例
ふるさと芸術村構想の推進		<ul style="list-style-type: none"> ・職人大学など「芸術文化村」の整備 ... アイデンティティ^{*21}としてアピールする「芸術村」からより幅広い「芸術・文化村」への発展 ・アートスフィア（ふるさと芸術村メッセージ事業）の通年での活動の推進 ・芸術作品周辺の清掃・美化活動や、芸術作品ガイドの養成 ・疎開画家の「アートギャラリー」の実施
フィルムコミッション ^{*22} の推進		<ul style="list-style-type: none"> ・フィルムコミッションを活用した映画テレビ特集「映画祭」の開催
生涯学習の環境づくり	生涯学習機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習施設の充実と支援体制の構築 ... 団塊の世代の生きがいづくり ・自然を活用した生涯学習のメッカとしての研究 ... 森林に関する施設の整備と、樹医や森林インストラクターなど養成講座の開催 ... 宿泊型、体験学習に良好な地域特性を活かした指導者の養成と体験学習の積極的な実施 ・津久井地域への特色ある学校、芸術大学などの誘致 ... 相模原の7大学による協働セミナーハウス“大学の森”の整備 ... 新市内の大学生との地域交流による活性化
	廃校舎の有効利用	<ul style="list-style-type: none"> ・学校（統廃合校）跡地利活用 ... 地域のコミュニティの場として利用 ... 生涯学習教室としての利用 ... 旧菅井小学校を「一例：今西祐行^{*23}記念館」に整備。研究と交流の全国拠点としての利用
	生活文化施設の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・津久井地域への5番目の図書館の整備
地域文化とスポーツの振興	地域文化の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財、伝統行事の継承、保全 ・文化財、伝統行事、地域行事を他地域へPR ... お囃子、村歌舞伎の体験機会の提供、参加者による発表
	スポーツの振興	<ul style="list-style-type: none"> ・地域文化とスポーツの振興 ・スポーツレクリエーション施設の充実 ... イベントパークへの市営スポーツの家の増設による市民交流の推進 ・「ふじのやまなみクロスカントリー駅伝競走大会」「陣馬山ハイキング」などのPRによる参加の推進

保健・医療・福祉

藤野町では、若者層の流出による人口減少とともに少子高齢化が進んでいます。そのため、合併後も高齢者が健康で生きがいを持って生活できる社会や子供を安心して生み育てることのできる社会支援の強化を図ります。



中分類	小分類	主な施策例
町民が生き生き暮らせるまちづくり	高齢者健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化社会に対応する健康づくり（相談・実技）元気な高齢者づくりの推進 ・高齢者、障害者福祉施設の充実 ・お年寄りと子どもたちが交流できる複合施設の整備
	保育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・就労、子育て家庭への支援の推進 ・保育施設の拡充 ・保育時間の延長
	人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・柔軟な対応ができる地域のコーディネーター（人材）の育成
医療の充実		<ul style="list-style-type: none"> ・健康相談、保健サービス体制の充実 ・救急医療施設・体制の充実 ・総合的医療機関の確立
福祉のまちづくり		<ul style="list-style-type: none"> ・地域支援による福祉活動体系の構築 ・福祉関係の病院、施設の充実
平和と人権のまちづくり		<ul style="list-style-type: none"> ・人権意識の普及・啓発（ドメスティック・バイオレンス^{*24}〔DV〕被害者の支援や幼児虐待防止など）

安全・安心

藤野町は急峻な地形や集落が散在する地形条件から、災害時に地域が分断される危険性があります。また、道路交通量の増加に対応した交通安全対策や犯罪や事故から地域社会を守っていくことが求められています。そのため、合併後も市街地とは異なる地形特性に対応した風水害・地震対策、地域を単位とする自主的な防災体制の強化を図るとともに、子供や高齢者が安心して暮らせる安全対策の強化を図ります。



中分類	小分類	主な施策例
防災体制の充実	風水害や地震等に対する防災体制づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・災害があったとき陸の孤島となるのを防ぐ救急への受入れ体制づくり ・山岳地としての道路等安全対策の推進 ・水害、土砂災害予測地点の推定と事前対策の推進 …新潟県中越地震を参考にした対策の実施

中分類	小分類	主な施策例
防災体制の充実	地域防災体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・ 台風等の発生時に対する防災知識の徹底 ・ 緊急避難対応マニュアルの作成 ... 住民一人ひとりが理解できる体系図の作成 ・ 従来の防災訓練の実施と、市街地（訓練状況の把握）との連携体制づくり ・ 防災無線の有効的な活用 ... 高齢者に対する安全連絡網（緊急連絡）の確立
消防・救急体制の充実	消防体制の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防救急体制の拡充 ・ 地域消防団への支援強化 ・ 自主防災組織の町内全域への拡充 ... 自主防災組織を核とした地域防災ネットワークの構築
交通安全・地域安全対策の充実		<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通安全対策の推進
	地域安全対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪に対する地域としての対策の推進 ... 地域防犯ネットワークの構築 ・ 警察との連携強化、防犯灯の設置推進